

日時 2011. 10. 10(月)晴

山城 位牌岳(1458m・秋山合宿訓練とフナ結実観察)

コース 愛鷹神社～大沢～割石峠～鋸岳～位牌岳～前岳～大沢～神社

標高差 愛鷹神社約750m～位牌岳1458m＝約708m

参加者 L後藤隆徳、井上弘二郎、村山忠彦、小松眞明、石和加代子、諏訪部 豊＝6名



1. 6:43

秋合宿には参加しない初参加の諏訪部さんと石和を含め6人で鋸岳を
経由して位牌岳に行くことになった。

先の台風や大雨の被害が今日の山行に支障が出ないか心配だ。

なにしろかつて失敗をおかしてこわい思いをした鋸岳だから…

舗装された林道には、石や枯れ枝が散乱していた。大沢の大きな石も動か
されたようだ。



2. 7:28

下ばかり見ていたのか、後ろにいた村山さんの声で大杉に気がつく。

なるほど大杉だ。樹齢300年以上あるそうで、上を見上げると笠のようなおも
しろい形に太い枝が伸びている。



3. 7:58

フナの実がなっているか双眼鏡で観察する。下に殻が落ちていないかを見る。

ところでどんな実なのか、知っているのは後藤さんだけかも。観察を始めてから
11年だが、結実したのは、2000年の1度だけだそうだ。



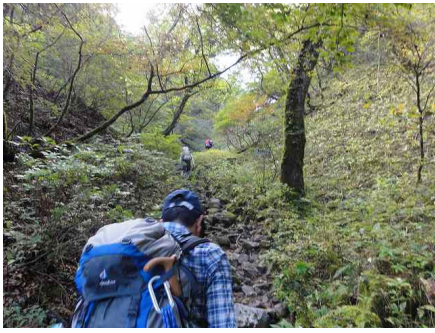
4. 8:11

今日のはじめて出会った花はトリカブト。青紫がきれいだが、毒ですよ。



5. 8:11

ガラガラの沢を登っていく。



6. 8:23

だいぶ上に登ったところで、いよいよ急傾斜になった。
スルスルとくずれそうだ。危ない。
右に行き過ぎ、1本沢を間違えたようだ。



7. 8:23

でも、先が明るい。
割石峠の稜線の本来の沢にすぐに出られた。



8. 8:31

割石峠 反対の割石沢の谷間はすごい。
隙間からは富士市、その先に駿河湾が見える。
数分進むと、天狗の畑。ちょっと平らなスペースがある。
ここは、Sさんがこだわったところだ。



9. 8:46

蓬萊山でハーネス・ヘルメット・手袋をつける。
いよいよ通行禁止の鋸岳に挑む。



10. 9:01

ニルンセ最上部
緊張する場面が続く。
足で登れ！



11. 9:03

まずは後藤さんが下って行く。大丈夫かな～
これはいい絵ですね。



12. 9:05

足でしっかり登っている井上さん。
井上さんとは、久しぶりのコラボ。



13. 9:06

鎖やロープはついているが、全面的に頼ることはしないで手掛かり程度にするようにと注意有り。(かつて私は宙づりになってしまった) 足をしっかり。
新しい鎖がついていたが、位置が高くて手が届かないのがあった。



14. 9:10

けっこうすべりやすい。慎重に。



15. 9:15

ぎざぎざの鋸岳は斜面を横切って行きます。

バックは越前岳。

ちょっと秋の気配です。

ここは依然問題個所だったが、今上り易くなった。



16. 9:17

ダイヤモンドソウ(大文字草)

まだまだ気を抜けません。

私はここではダイヤモンドソウを見そこないました。

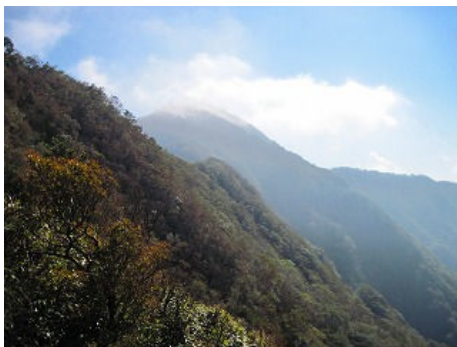
ほかには、清楚なイワシャジンがありました。



17. 9:24

青空に向かって登ります。

鋸岳のぎざぎざを過ぎても、案外まだこわい所がありました。



18. 9:27

目指す位牌岳が大きかった。

朝は頂上にガスが流れていた。



19. 10:30

位牌岳に無事到着できました。

みなさまのおかげです。



20. 10:40

位牌岳頂上で少し早い昼食。

MさんのぶどうとGさんの落花生が美味しい。



21. 11:10

3連休の最終日は近場の山でゆったいと。

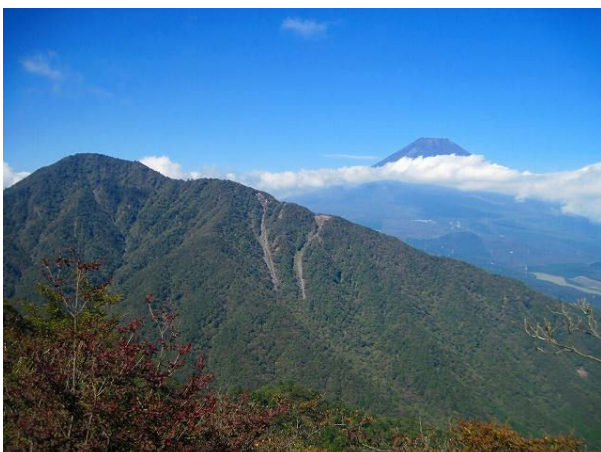
位牌岳の頂上では単独歩きの男性2人が上ってきただけでした。



22. 11:11

今年も結実はありませんでした。

前岳への稜線には7十の幼木が100本以上あります。



23. 11:29

10月10日体育の日は良いお天気になりました。

前岳への稜線からは富士山が傾いているように見えて不思議でした。

向かいに見える越前岳の山肌は崩れたところがありました。

北白ガレンと呼ばれているようです。



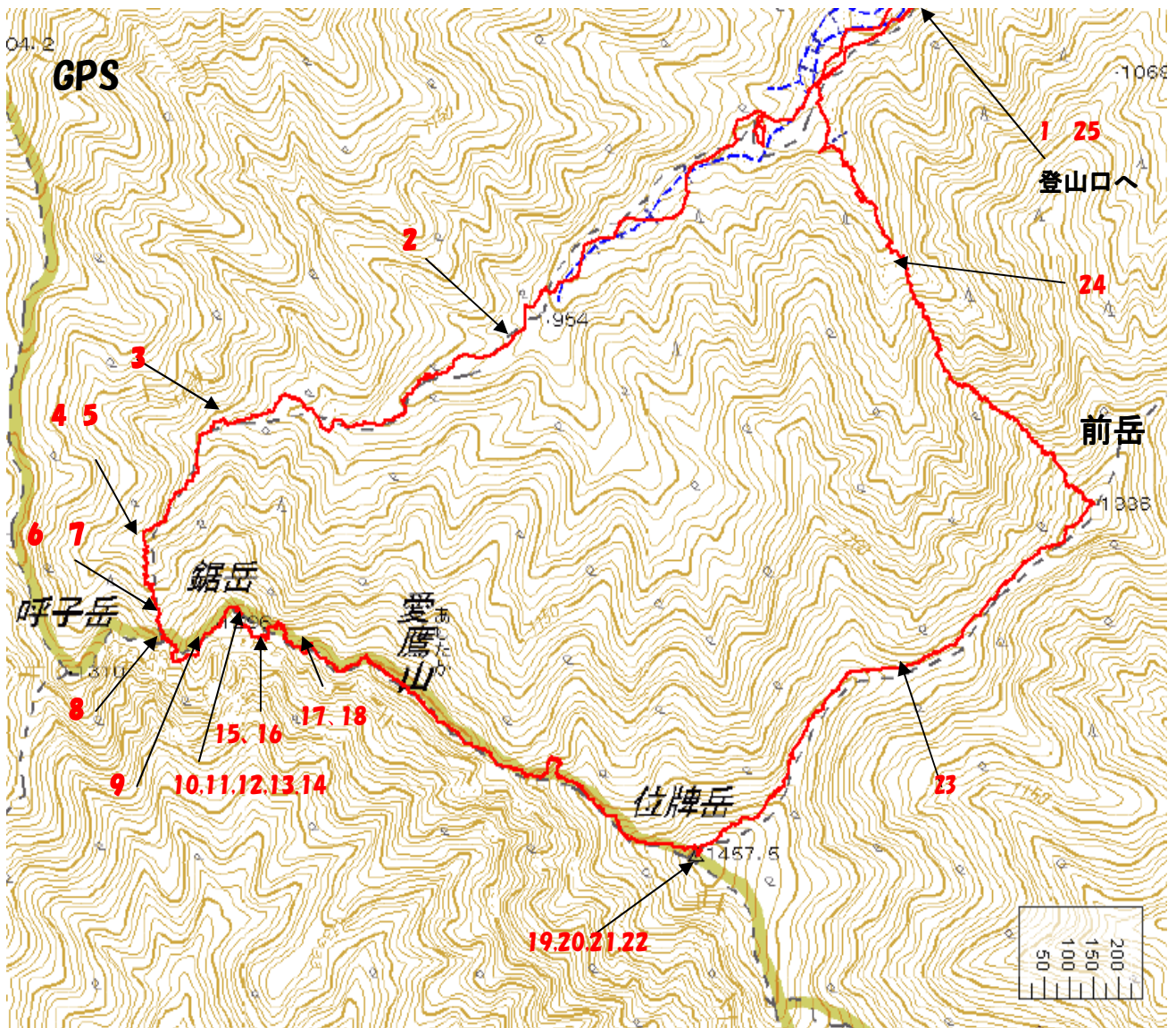
24. 12:18

前岳からの下りはなかなかきつい。
ようやく沢筋に着きました。

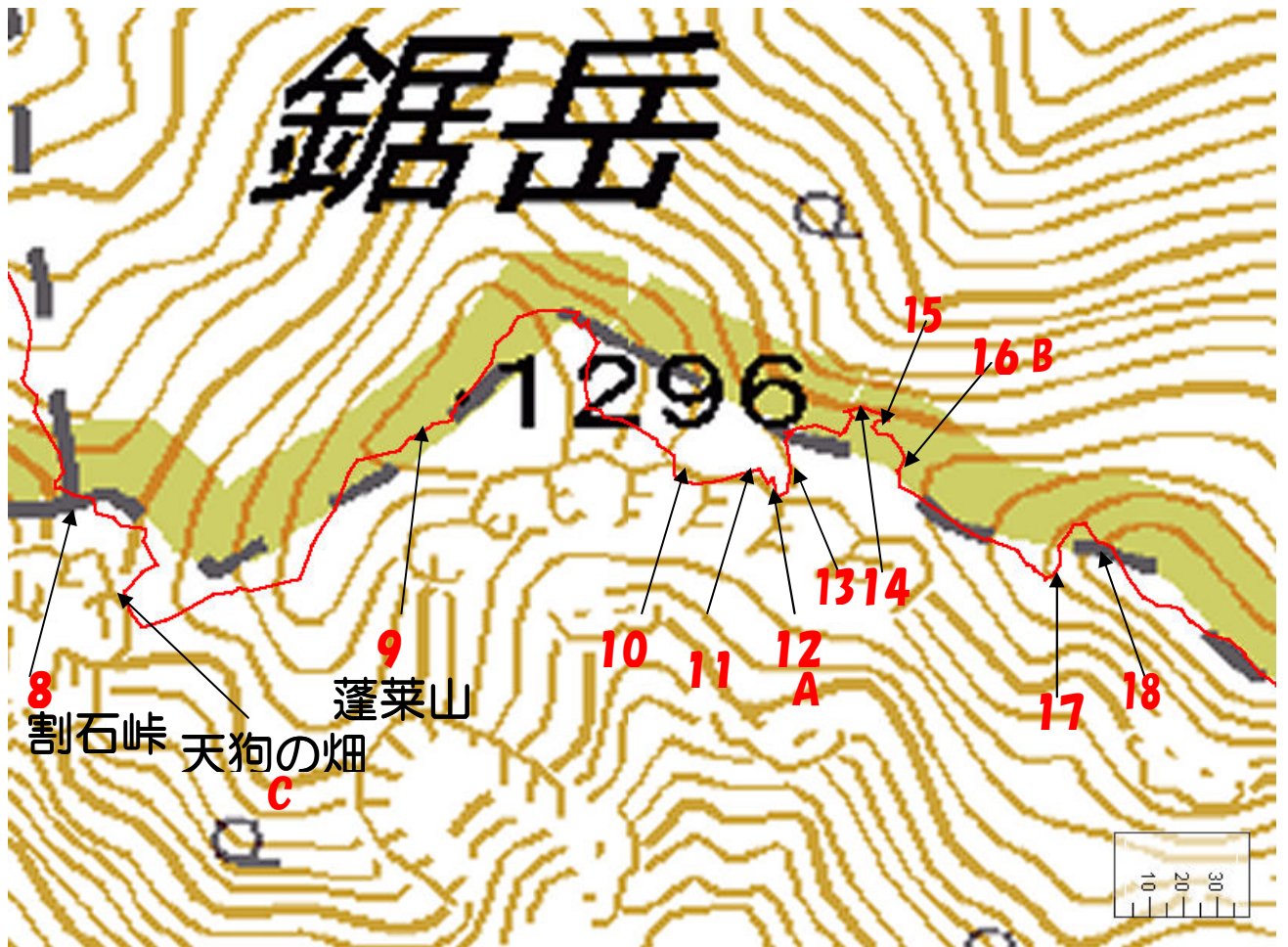


25. 13:06

愛鷹山神社前にもどってきました。
歩行時間は約5時間半。
足や腕に筋肉痛が出ましたが、満足感で気持ちは元気になれました。



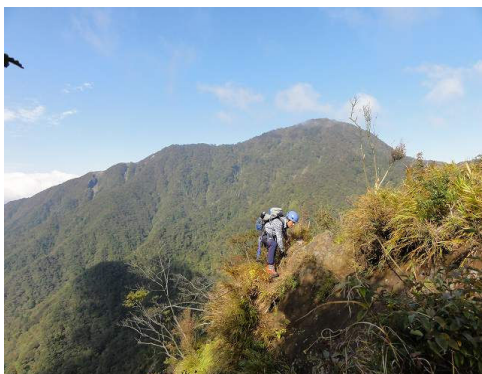
鋸岳周辺拡大図



A



B



C

